

連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社 65社

主要な会社名

Manufacturers Bank

さくら証券株式会社

Sakura Finance International Limited

SMBC Capital Markets, Inc.

なお、株式会社みなと銀行他 8 社は株式取得により、株式会社ジャパンネット銀行、さくらローンパートナー株式会社他 8 社は設立等により、株式会社さくらフレンド調査センターは親会社の合併により、当連結会計年度から連結しております。

また、Sakura Financial Futures (Singapore) Pte Limited 他 5 社は清算により除外しております。

(2) 非連結子会社

主要な会社名

エスエムビーシーコンサルティング株式会社

非連結子会社の総資産、経常収益、当期純損益（持分に見合う額）及び剰余金（持分に見合う額）のそれぞれの合計額は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼさないため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の非連結子会社、関連会社 12社

主要な会社名

Bangkok SMBC Leasing Co., Limited

なお、SMSB Co., Ltd 及びジャパンペンションナビゲーター株式会社は設立により当連結会計年度から持分法を適用しております。

また、Far East Bank and Trust Company は合併に伴い持分比率が低下したため、さくら投信投資顧問株式会社は連結子会社となったため、その他の20社は売却、清算等により子会社、関連会社でなくなったため除外しております。

(2) 持分法非適用の非連結子会社、関連会社

主要な会社名

Sakura Information Systems (USA), Inc.

非連結子会社、関連会社の当期純損益（持分に見合う額）及び剰余金（持分に見合う額）のそれぞれの合計額は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼさないため、持分法を適用しておりません。

3. 連結子会社の決算日等に関する事項

(1) 連結子会社の決算日は次のとおりであります

10月末日 1社

12月末日 23社

1月末日 1社

3月末日 40社

(2) 10月末日を決算日とする連結子会社は、3月末日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表により、またその他の連結子会社は、それぞれの決算日の財務諸表により連結しております。

連結決算日と上記の決算日等との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

連結貸借対照表注記、連結損益計算書注記に記載しております。

5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項

連結子会社の資産及び負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。

6. 連結調整勘定の償却に関する事項

連結調整勘定の償却については、発生年度に全額償却を行っております。

7. 利益処分項目等の取扱に関する事項

連結剰余金計算書は、連結会計期間において確定した利益処分に基いて作成しております。

8. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書注記に記載しております。